

## 北海道医療大学心理科学部研究紀要原稿作成要領

1. 投稿論文の長さは、原著の場合、刷り上り10頁程度（1頁は約1,600字に相当する）、16,000字程度、研究報告、その他の場合、刷り上り5頁程度、8,000字程度とする。これを超える場合には事前に編集委員会と協議するものとする。
2. 原稿は、正版1部、副版1部、合計2部提出すること。副版については、コピーでも可とする。なお、原稿をワープロ等にて作成した際には、使用ソフト名及び機種名を明記の上、投稿原稿のファイルを記録したフロッピーディスク又はCD-ROMを印字原稿とあわせて提出すること（後日返却する）。なお、印刷出力については、A4版（40字×40行）で作成すること。
3. 論文等の構成および引用文献の記載は各分野の慣習に従うものとするが、基本的なスタイル（掲載順序）については次のように定める。  
和文論文：日本語の表題・著者名、英語の表題・著者名、英文要旨、キーワード（和英）、本文、引用文献の順で記載する。  
英文論文：英語の表題・著者名、英文要旨、キーワード（英）、本文、引用文献の順で記載する。
4. 投稿論文には、原則として英文要旨およびキーワードを付すこと。英文要旨は150語以内とし、キーワードは名詞形で5語以内とする。
5. 英文要旨については、必ず専門家（または英語を母国語とする者）のチェックを受けること。
6. 論文等には、和文と英文の表題を付けること。また、ヘッダについては、原則として本文が和文の場合には日本語で、本文が英文の場合には英語で表示する。なお、和文のヘッダは30文字以内、英文のヘッダはスペースを含めて60文字以内とする。
7. 和文原稿は新仮名使いとし、縦書き印刷を希望する際の外来語は片仮名とする。
8. 図および表の番号は、たとえば、Fig.2, Table 5または図 2, 表 5のように記すこと。図と表は挿入希望箇所を本文原稿中に指定し、原則として本文原稿とは別にする（原稿内に挿入した図や表も再度別紙に用意しなければならない）。
9. 校正については、原則として原文を訂正せず、脱落・誤植の訂正にとどめるものとする。
10. 臨床・実験研究に関する論文を投稿する場合、心理科学部研究倫理指針を遵守すること。